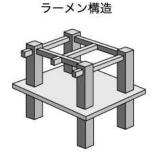
【じょうぶな構造】

〈四角形の構造は変形しやすくやや不安定であるため、その四角形の構造に付け加えた、工夫がされた構造〉

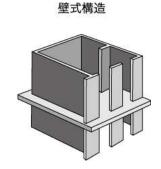
- ·トラス構造:板をたくさん加えて三角形の集合体のようにする構造
- ・ブレース構造:図形の対角線に板を加えることで丈夫にする構造
- ・ラーメン構造: 柱と柱をつなぐ梁を溶接などで一体化する構造
- ・壁式構造:床と壁を溶接などで一体化する構造







かくれ線



外形線

寸法線

10

寸法補助線

〈少しの材料で構造を丈夫にする(=軽量化)の工夫〉

- ・鉄骨:軽量化しやすいという利点がある。
- ・**薄い金属板**やプラスチック板の断面の形状を変化させて丈夫にしている。
- ※上からの圧力に対する強さと断面と幅の関係性

上からの圧力に対し、幅をn倍すれば強度はn倍、高さをn倍すれば強度はn2倍となる。

【製図】

〈製図の種類〉

・構想図:構想(アイデア)をまとめるための図

・製作図:構想図に修正を加えた,最終的な図

※どちらも情報を他の人に正確に伝えるために、ルール(JIS;日本産業規格)が定められている。

〈製図の種類〉

・等角図:すべての辺を実寸と同じ比で書く見取り図

- ·第三角法による正投影図:正面図,平面図,右側面図の3つの図を書く投影図。
- ・キャビネット図:立体の正面の形が明確にわかる。奥行きを2分の1で書く。

〈製図の決まり〉

- ・寸法の単位は**ミリメートル**を用い、cmなどの単位は書かない。
- ・寸法を表す文字はその線と平行に書く。

〈製図の線の種類〉

(表色の)(の)(主衆)			
線の名前	この線で表される線	線の太さ	線形
外形線	立体の見える辺	太	実線
かくれ線	立体の見えない辺	太·細	破線
寸法補助線	寸法記入のために外形線を	細	実線
	延長した線		
寸法線	寸法記入のための線	細	実線
引き出し線	記号や寸法などの指示のた	細	実線
	めに書く線		
中心線	面の中心を表す線	細	一点鎖線
想像線	可動部分の移動や隣接部分	細	二点鎖線
	の参考を示す線		